

普通徴収切替理由書

市区町村名	流山市	指定番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	該当従業員数が2人以下 該当従業員＝総従業員数－下記「普B」～「普F」に該当する従業員数(他市区町村報告者を含む)	
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	
普C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が1,065,000円以下を含む)	
普D	給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月でない)	
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	
普F	退職者、休職者、退職予定者・休職予定者(5月末日まで)	

※A～Fの6項以外を理由とする普通徴収は認められません。

合 計

人

- 普通徴収とする場合は、給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、特別徴収となります。
- 合計には、普A～普Fの人数の合計を記入してください。また、その人数を総括表の「15 報告人員」欄「普通徴収切替理由書の合計人数」の部分に記入してください。